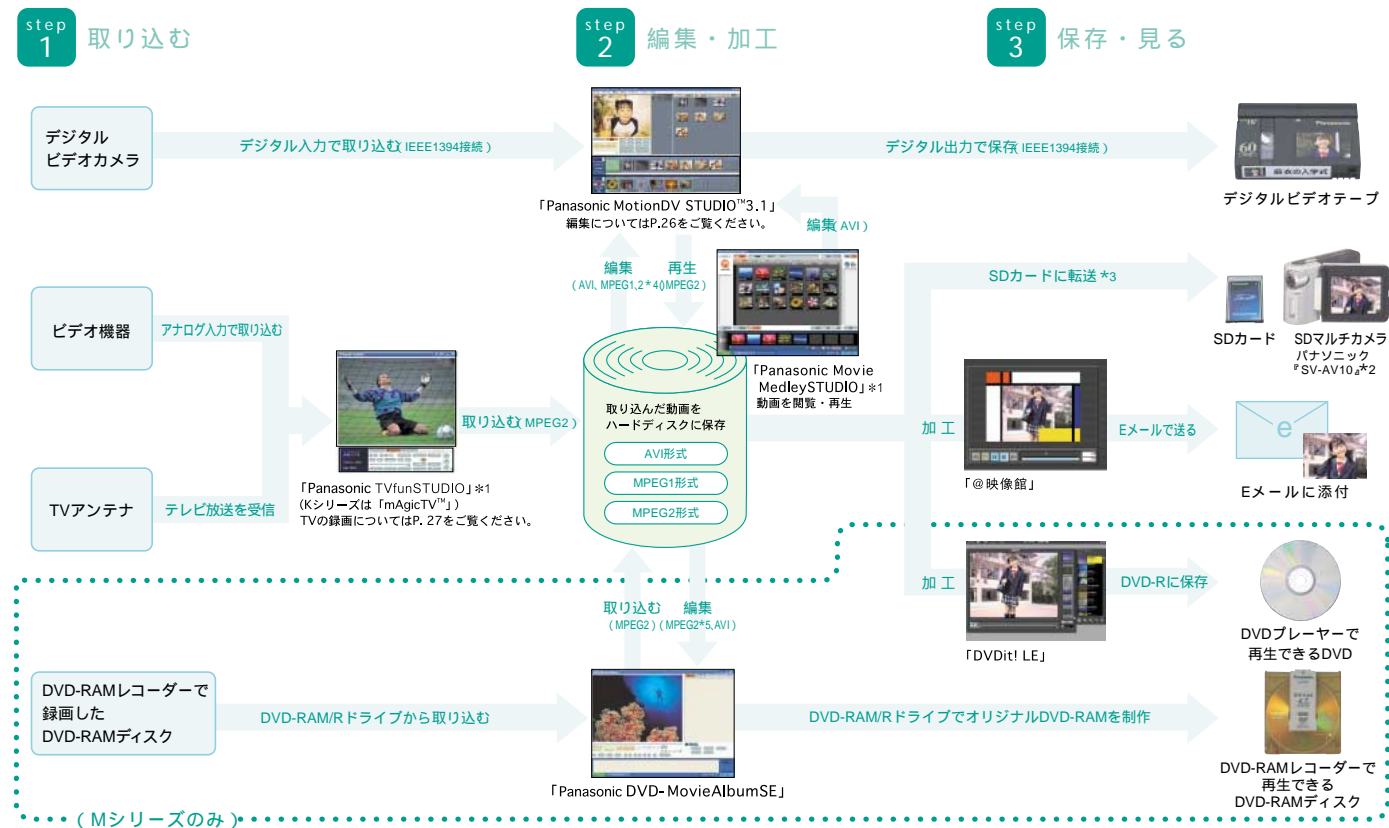




## 映像データの管理から編集、さらにはモバイルとの連携まで。 デスクパワーなら映像を自在に操れます。



\*1 CE9/1207T、CE9/120SLT、CE9/120WLT、C9/160WLT、C9/200WLT、M9/1609T、M9/1909Tのみ。\*2 写真のSDマルチカメラはパナソニック SV-AV10 別売です。お問い合わせ: ナショナル/パナソニックお客様相談センター フリーダイヤル0120-878-365(9:00~20:00) \*3 パソコンで編集したデータをご覧になるには、変換ユーティリティが必要です。変換ユーティリティは以下のURLにて紹介しています。http://www.panasonic.co.jp/customer/cn/ \*4 「MotionDV STUDIO」で編集する場合は、取り込んだMPEG1、MPEG2形式のデータをAVI形式に変換する必要があります。\*5 「DVD-MovieAlbumSE」で編集できるのは、「TViunSTUDIO」で録画したMPEG2形式のデータのみです。



写真のパソコンはFMV-DESKPOWER M9/1909Tです。

## DIGITAL MOVIE

SOFT

Panasonic MotionDV STUDIO™3.1  
@映像館  
Panasonic DVD-MovieAlbumSE  
DVDit! LE

ITEM

デジタルビデオカメラ  
DVケーブル  
デジタルビデオテープ  
DVD-RAM DVD-R



### step 1 デジタルビデオのお気に入り映像を取り込む。

IEEE1394( DV )端子とデジタルビデオカメラ<sup>2</sup>を、DVケーブルでつなぐだけで簡単に映像を取り込むことができます。デジタルデータだから、加工・編集も思いのままです。

### step 2 自由自在に編集して、オリジナルムービーにチャレンジ。

「Panasonic MotionDV STUDIO™3.1」なら、取り込んだ映像を自由に編集して、オリジナルムービーをつくることができます。余分なシーンをカットしたり、映像を並び替えたり、まるでプロのような仕上がります。



### 演出をくわえてみよう。

気分はもう名ディレクター。「@映像館」を使えば、デジタルビデオカメラで撮った映像にオープニングやエンディングを挿入したり、タイトルやフレームなどの効果を加えて自分らしく演出することができます。簡単操作でオリジナルムービーの完成です。

### step 3 デジタルに残した思い出を見る。

大切な思い出の映像はいつまでもきれいに残し、いろんな人たちと見たいものです。デスクパワーなら、利用シーンに合わせた保存方法を使い分けることができます。

▶ テレビにデジタルビデオをつないで見たい。  
完成したオリジナルムービーをデジタルビデオテープに出力すれば、ご家庭のテレビで手軽に楽しむことができます。



▶ 外出先で見たい。

映像データをSDカードに転送すれば、SDマルチカメラを使って、オリジナルムービーを外出先でも見ることができます。<sup>4</sup>



▶ DVD-RAMに出力。 Mシリーズ

「Panasonic DVD-MovieAlbumSE」を使えば、編集した映像を、高画質で長時間の動画保存が可能な大容量(片面最大4.7GBまたは、両面最大9.4GB)のDVD-RAMに保存できます。



▶ DVD-Rに出力。 Mシリーズ

大切な映像は「DVDit! LE」を使って、DVD-Rに残すことができます。残した映像は、家庭用DVDプレーヤーなどで再生可能です。編集した映像を、親戚へ送ったり、友人を招いて試写会を開いたり、映像を編集、保存する楽しみがひろがります。<sup>7</sup>





## TELEVISION

SOFT

Panasonic TVfunSTUDIO  
mAgicTV™(Kシリーズのみ)  
@コントローラー  
@FTP リモコンマネージャー

CE9/1207T	CE9/120SLT	CE9/120WLT	C9/160WLT
C9/200WLT	M9/1609T	M9/1909T	K8/120WLT



写真のパソコンはFMV-DESKPOWER C9/200WLTです。

### タイムシフト機能で、テレビをもっと楽しみたい。

Panasonic TVfunSTUDIO

mAgicTV™(Kシリーズのみ)

▶ テレビ番組を好きなところで止めたい。  
テレビを見ていて用事で席を離れるときは、一時停止<sup>1</sup>して、あとでそのシーンから再生することができます。料理のレシピやプレゼントの応募なども、一度画面を止めてゆっくりと確認できます。ワンタッチで実際の番組に追いつくことも可能です。

▶ 決定的シーンをもう一度見たい。  
決定的なシーンを見逃したときや、もう一度見たいシーンがあるときは、早戻しボタンやスライダーで見たいシーンまですぐに戻すことができます。<sup>2</sup>自動的にハードディスクに録画しているので、何度でも繰り返し見ることができます。<sup>3</sup>

▶ 録画中の番組を最初から見たい。  
タイムシフトモードで録画すれば、録画中でも、その番組を最初から再生することができます。もちろん、録画もそのまま進行します。録画が終わるまで待つ必要がなく、見たい番組を素早くチェックすることができます。



### 145時間<sup>4</sup>も録画できる。

Panasonic TVfunSTUDIO

ハードディスクにテレビ番組を録画できるため、もうビデオテープはいりません。1GBあたり高画質モードで約20分、標準画質モードで約30分、節約モードなら約65分、最長約145時間の録画が可能です。<sup>5</sup>

### 外出先から録画予約したい。

Panasonic TVfunSTUDIO

mAgicTV™(Kシリーズのみ)

iモードを使えば、外出中でも録画予約することができます。@niftyの自分のホームページにアクセスし、予約録画のページに録画したい番組の情報を入力します。入力した時間になると、パソコンが自動的にホームページをチェックし、録画ソフトに指示を出します。<sup>\*1, 2, 3</sup>

### インターネットから録画予約したい。

mAgicTV™(Kシリーズのみ)

G-GUIDE™

「G-GUIDE™」ならインターネットからダウンロードした番組表、「mAgicTV™」ならインターネット上の番組表<sup>\*3</sup>から、番組名をクリックするだけで録画予約ができます。



\*1 事前に@niftyと契約して、個人のホームページを開設する必要があります。\*2 「@コントローラ」や予約録画機能は、スタンバイで待機します。電源オフ状態での待機はできません。\*3 連続して番組を予約する時には、番組の間に3分以上上げる必要があります。

## DVD

SOFT

WinDVD™

ITEM

5.1chスピーカー  
ヘッドホン  
お好きなDVDソフト



写真のパソコンはFMV-DESKPOWER CE9/120WLTです。

### DVDソフトを再生したい。

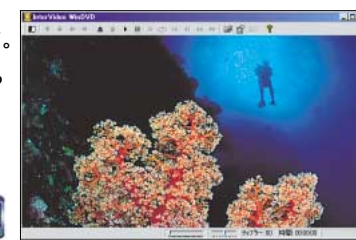
デスクパワーがシアターに。「WinDVD™」を使えば、お好きなDVDソフトを再生することができます。クリアな映像、迫力のサウンド、さらにDVDなら字幕や音声を選べる<sup>7</sup>など、映画の楽しみがひろがります。操作もワンタッチボタンで簡単、DVDプレーヤー感覚です。

### ドルビー<sup>®</sup>デジタル音声で楽しみたい。

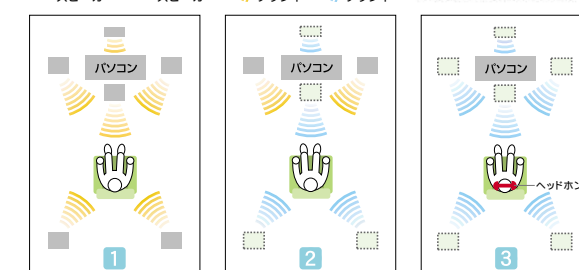
1 ドルビーデジタル5.1チャンネル対応。<sup>\*2</sup>  
光デジタルオーディオ出力端子にドルビーデジタル5.1ch対応のアンプとスピーカーを接続すれば、映画館のような臨場感あふれるサウンドでDVDソフトを見ることができます。

2 バーチャルドルビーデジタル対応。<sup>\*3</sup>  
標準添付のスピーカーで、まるで後方からも音が聞こえてくる映画館のような立体感のあるサウンドを楽しむことができます。

3 ドルビーヘッドホン対応。<sup>\*4</sup>(Mシリーズを除く)  
深夜など大音量で聞くことができない場合も、お手持ちのヘッドホンでダイナミックな立体音響を楽しむことができます。



■ 実際のスピーカー ■ 架空のスピーカー ■ 実際のサウンド ■ 架空のサウンド



\*1 ドルビーおよびダグナルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。\*2 5.1チャンネルのドルビーデジタル再生を行うには、対応のアンプとスピーカーが必要です。\*3 スピーカーにより、効果の度合いが異なります。\*4 ヘッドホンにより、効果の度合いが異なります。\*5 写真のヘッドホンは、オーディオテクニカ製のATH-P3(別売)です。(本カタログで使用しているヘッドホンは、すべて左記商品となります)本製品に関するお問い合わせは、下記の通りとなります。(株)オーディオテクニカ相談窓口 TEL 042-739-9161 (平日 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30) e-mail: support@audio-technica.co.jp ホームページ: http://www.audio-technica.co.jp/

### テレビ & DVDを気軽に楽しみたい。

▶ リモコンで簡単操作。<sup>\*1, 2</sup>  
離れたところからでも操作できるリモコンを装備。DVDの再生/停止、テレビのチャンネル選択や音量調節はもちろん、タイムシフト機能にも対応しています。

▶ キーボードで簡単操作。  
DVDソフトの再生/停止や音量調節などを、キーボードのワンタッチボタンを使って簡単に操作することができます。

### 17型ワイド液晶の迫力画面 & サウンド。

DVDで映画をご覧になる場合、17型ワイド液晶<sup>\*3</sup>なら、15型液晶と比べて表示面積は約1.6倍。<sup>\*4</sup>さらに、高音質スピーカーを搭載し、迫力の低音と伸びやかな高音を実現しています。



15型液晶の場合 17型ワイド液晶の場合

\*1 CE9/1207T、CE9/120SLT、CE9/120WLT、C9/160WLT、C9/200WLT、M9/1609T、M9/1909T、K8/120WLTに添付されています。\*2 稼働範囲は、P39 ~ 40の「仕様一覧」でご確認ください。\*3 CE9/120WLT、C9/160WLT、C9/200WLT、K8/120WLTのみ。\*4 16 : 9のワイド画面に対応した「シネマスコープ」や「ピクチャーサイズ」などのコンテンツを表示した場合。



やりたいことからすぐにソフトが探せる@メニュー搭載。  
デスクパワーなら、安心してはじめられる。

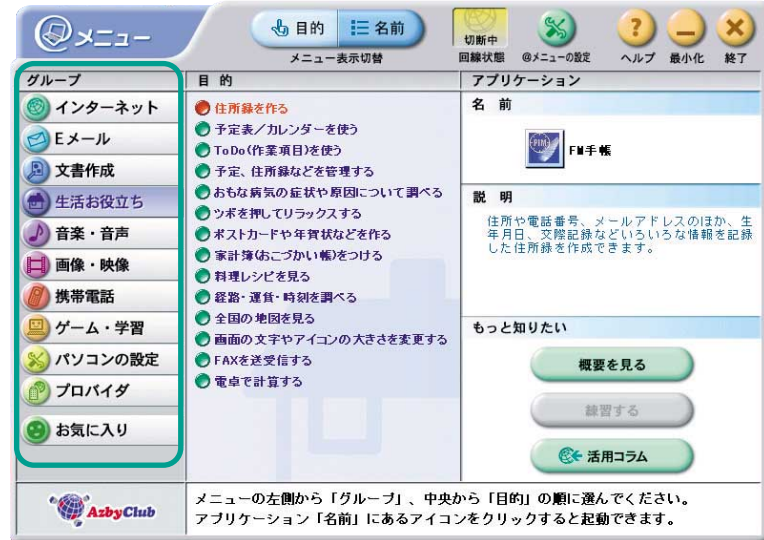
## @メニュー

step 1 ワンタッチで「@メニュー」を起動させる。



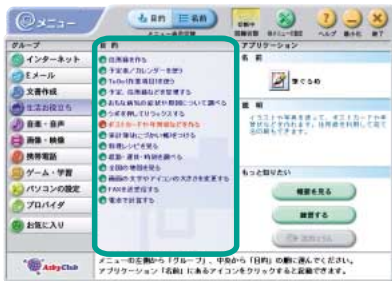
ワンタッチボタンの「メニューボタン」を押すだけで、目的からソフトを検索できる「@メニュー」が起動します。もちろんデスクトップ上のボタンや、プログラムからの起動も可能です。

step 2 “グループ”の中からやりたいジャンルを選ぶ。



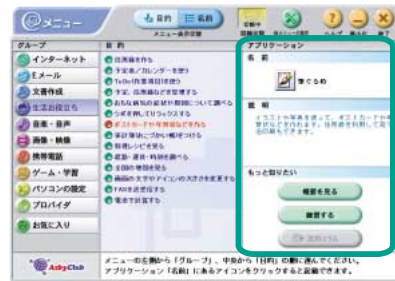
画面左側にある「グループ」の中から、自分がやりたいことのジャンルを選びます。  
インターネットに関するソフトを探したい場合は、「インターネット」。  
暮らしに関するソフトを探したい場合は、「生活お役立ち」。  
パソコンについて勉強したり、自分の能力アップに興味がある場合は、「学習」。

step 3 “目的”の中からより具体的にやりたいことを選ぶ。



次に、画面中央にさらに詳しく「目的」が表示されます。この「目的」の一覧から、より具体的にやりたいことを選びます。また、画面上部の「名前」をクリックすれば、ソフトの名前から検索することができます。

step 4 アイコンをクリックして、ソフトを起動させる。



“目的”を選ぶと、画面右側の「アプリケーション」欄に該当するソフトのアイコンが表示されるので、あとはクリックするだけで起動します。また、ソフトの詳細を知りたい場合は、画面右下にある「もっと知りたい」内のボタンをクリック。ソフトの説明などが表示されます。

step 5 あとは、そのままソフトを使用すればOK。



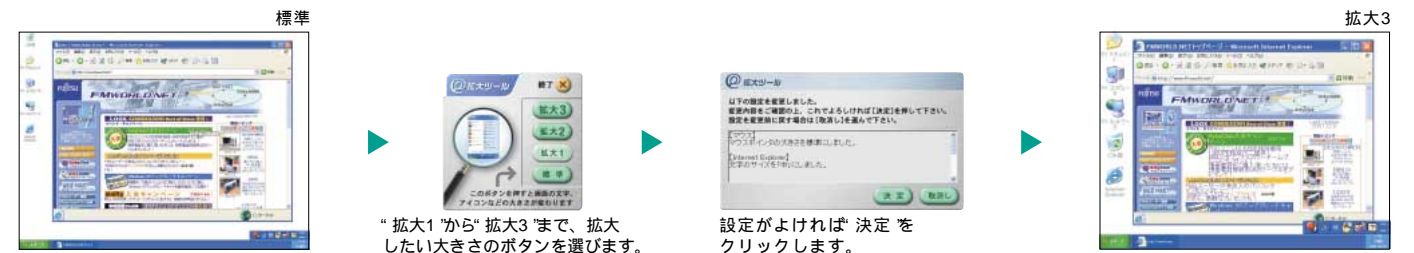
ソフトが起動したら、そのまま使用することができます。多彩なソフトと、便利な「@メニュー」の連携で、あなたの「やってみたい」をサポート。デスクパワーなら、初心者の方でも安心です。

パソコンをもっとやさしく、簡単に。  
初心者の方やシニアユーザーのための機能も充実。

## @拡大ツール

文字やアイコンを大きくしたい。

パソコンの文字が小さくて見づらい、というときに便利な「@拡大ツール」。“拡大1”から“拡大3”まで3段階の中から見やすいサイズに文字を拡大することができます。<sup>1</sup>



▶ メールの文字も大きくしたい。

「@拡大ツール」は、デスクパワーに搭載されたメールソフト「@メール」Outlook® Express」にも対応。簡単操作で、文字を拡大できるため、届いたメールを読みやすくなります。

ダブルクリックがうまくできない。

初心者の方やシニアユーザーのパソコンに関する相談のなかで、“文字が見づらい”と並び、多いのが“ダブルクリックがうまくできない”というものです。そこでデスクパワーでは、ご購入時の初期設定において、操作しやすいシングルクリック設定としています。<sup>2</sup>

## あざやかウィンドウ

テレビやDVDソフトなどの動画をあざやかな画像で楽しめる。

▶ 動画表示画面だけ、より明るく表示したい。

テレビやDVDソフトなどの動画をより明るく映す“あざやかウィンドウ”。メールやインターネット画面では文字が読みやすくなり、それぞれ最適の画質で楽しむことができます。<sup>3</sup>



液晶画面の設定を変える“画面設定メニュー”。

動画があざやかな“ビデオモード”と通常表示の“PCモード”を自動的に切り替える“おまかせモード”<sup>4</sup>に対応しています。

色再現性の国際規格「sRGB」対応。

ディスプレイとプリンタ/スキャナなどの機器との色再現性を合わせる国際規格“sRGB”での表示が可能です。

▶ ディスプレイ対応表

品名	CE9/1007	CE9/1207T	M9/1609T・M9/1909T	CE9/120SLT	CE9/120WLT・C9/160WLT・C9/200WLT	K8/120WLT
セットモニタ	17型フラットCRT	17型フルフラットCRT	19型フルフラットCRT	16型デジタル液晶	17型ワイドデジタル液晶	17型ワイドデジタル液晶
あざやかウィンドウ設定						
sRGB						
画面設定メニュー						
高解像度対応		(1,280 × 1,024ドット)	(1,600 × 1,200ドット)	(1,280 × 1,024ドット)	(1,280 × 768ドット)	(1,280 × 768ドット)